

昭和20年5月1日に満州に向かう信州の開拓団。
何故、敗戦まじかに行つたのか？……

山本慈昭 望郷の鐘

満蒙开拓団の落日



内藤 剛志

渡辺 梓
山口 馬木也
市川 笑也

李 麗仙
星 奈優里
斎藤 洋介
小倉 一郎
堀内 正美

磯村 みどり
勝又 ざゆり
奥寺 康彦
神田 さち子

福原 圭一
南原 健朗
草 雅仁
仁科 貴一
達 淳一
原口 健太郎
板垣 桃子

安田 陽子
サコイ
夏野 まあや
松島 庄吉郎
小林 美幸
小 翔野
小山 田将輝
生島 勇大
池下 神楽
上野 熊崎ほの香

安藤 結衣
川原 令大輔
松澤 幸佑
唐澤 友治郎

常盤 貴子

想い出は かくも悲しきものか
祈りをこめて 精一杯つけ
大陸に命をかけた 同胞(はらから)に
この鐘を送る 疾く戻せよ
日中友好の手をつなぎ
共に誓って 悔を踏まじ
大陸に命をかけた 同胞に
夢美しく 望郷の鐘

(慈昭が鐘に刻んだ詞)

監督 山田 火砂子

製作 (株)現代ぶろだくしよん

題字 善光寺 長鵬 村上光田

協力 阿智村
満蒙开拓平和記念館
山本慈昭「望郷の鐘」映画制作を支援する会

山田 火砂子
国枝 秀美
高瀬 博行
和田 登洋
来映 火砂子
山田 中村

編集 長田 勇市
撮影 津留 啓亮
美術 田中 和夫
音楽 沼田 和行
録音 岩谷 和行
編集 後藤 やすこ

主題歌「僕達は忘れない」：朱花

製作意図

三浦綾子原作の『母』という小林多喜二とその母の話の映画化権を頂いて、この作品を先に撮影するつもりでした。しかし今の日本は秘密保護法案を成立させ、集団的自衛権も可決されました。だんだんおかしくなっていると思います。日本は第二次世界大戦に負けて二百万人近くの非戦闘員を殺され、日本の主要都市はほとんど丸裸になるように、戦災で灰になってしまった。あれから来年で七十年がたちます。今、生きている方々の中には、戦争に負ける悔しさや辱めなど知らない方が多いと思います。私は、中国残留孤児の父とよばれた慈昭さんの半生を描いて、二度と戦争をしない平和日本をいつまでも守ってもらいたいとこの映画を作ります。



あらすじ

山本慈昭は長野県下伊那郡会地村にある長岳寺の住職であり、国民学校（現在の小学校）の先生でもあった。昭和二十年五月一日、敗戦間近に三つの村の村長に説得され、一年だけと言う約束で満州へ渡る。

八月九日に、日ソ不可侵条約を破ってソ連軍が一方的に攻めてくる。八月十五日の敗戦もわからずに逃げ廻るが、女子供を抱えてシベリア国境近くの北哈嗎の町より逃げても、なかなか先に進まない。列車もなく、橋は関東軍が逃げる時に壊して行き、平原を歩くとロシア兵に捕まるので山の中を歩き、食料もなく死の旅であった。或る日、慈昭達一行はロシア兵に捕まり勃利の街の収容所に入れられ、16歳以上の男性はシベリアに連れて行かれる。極寒の中、労働をさせられた慈昭は、奇跡的に一年半後に日本に帰国する事が出来た。長岳寺に辿り着くと、妻と子供達は亡くなったと知らされる。世の中が民主主義となり、大きく変わりつつある頃、慈昭は開拓団の仲間達の辿った運命を『阿智村・死没者名簿』としてまとめる。同じ頃、天台宗・半田大僧正に会い長野県日中友好協会会長を引き受ける事を聞き、平岡ダム建設のため強制連行された中国人の事を知り、遺骨を本国へ返す運動に力をそそぐ。

中国を訪れてから一年あまりがすぎた頃、慈昭のもとに一通の手紙が届く。手紙は日本人孤児からの物で、戦争で離れ離れになってしまった子供達が、両親を恋しく思い、再会したいという気持ちが詳しく書いてあった。読んでいくと、目がしらから熱いものがこみ上げてくる。慈昭は、満州で沢山の日本人が優しい中国人によって育てられている事を知り、孤児達の日本帰国救済運動を始める。

完成披露有料試写会 俳優・山口馬木也さん、女優・渡辺梓さん来岡!!

(総社市出身)

12月9日(火) 岡山市民会館 ①14:30 ②18:30

※各回とも舞台挨拶があります

鑑賞料金

親子ペア：前売 2,000円

(一般+学生)

一般：前売 1,200円

(大学生以上)

(当日1,500円)

学生：前売 800円

(小~高校生)

(当日1,000円)

※製作協力券でもご覧いただけます。



山口馬木也さん
(記者・依田義彦 役)



渡辺 梓さん
(山本慈昭の妻・文枝 役)

お問い合わせ

●日中友好協会 岡山支部 TEL090-8240-2001(事務局長 小林軍治)

●岡山県労働組合会議 TEL086-221-0133

●映画「望郷の鐘」製作上映推進委員会・おかやま(事務局:中国共同映画(株)内) TEL086-223-0904 FAX223-9844